

令和7年度 福島県自然の家利用案内

福島県自然の家では、一般団体に先行して、

学校教育団体の令和7年度の利用申込みを受け付けます。

<対象団体>

幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校（その他の団体については、各自然の家へお問い合わせください。）

<申込期間>

令和6年10月1日（火）から10月31日（木）まで

※上記期間以後も申込みは受け付けますが、一般団体受付開始（12月1日予定）以降は申込み順となりますので、ご了承をお願いいたします。

<提出書類>

令和7年度福島県自然の家学校教育団体利用予約申込書

※各自然の家のホームページに様式を掲載しています。

<提出方法>

上記提出書類を利用希望の自然の家まで郵送してください（電話・FAX不可）。

<その他>

- 申込みに当たっては、各自然の家のホームページに掲載している「利用ガイド」又は「利用のてびき」等をご確認ください。
- 施設使用料及びその他の経費（食事、シーツクリーニング、クラフト、キャンプファイア等）については、各団体にてご負担をいただきます。
なお、教育課程に位置付けられた活動を行う場合については、施設使用料が免除となります。
- 期間内に申込みいただいた学校教育団体へは、利用期日を調整した上、12月初旬頃に決定通知書をお送りいたします。
- ご不明な点などがございましたら、各自然の家へお気軽にお問い合わせください。

各自然の家の詳細については、裏面をご覧ください 

○郡山自然の家

住所	〒963-0213 郡山市逢瀬町多田野字中丸山 46			外観 
TEL	024-957-2111	FA	024-957-2112	
Eメール	koriyama-nc@fcs.ed.jp			
URL	https://koriyama-nc.fcs.ed.jp/			
定員 (人)	本館	ロッジ	テント	
	10人用(ベ) × 1 12人用(ベ) × 11 12人用(フ) × 2 6人用(和・指導者用) × 1	14人用 × 9	6人用 × 10 利用方法は 要相談	
計 358 人				
特徴	<p>東北新幹線・東北道からのアクセスが良く、利便性に富んだ都市近郊型の施設です。周囲は豊かな自然に恵まれ、「みどり・であい・感動」がキャッチフレーズです。広大な敷地を利用した魅力ある自然体験活動、山側と広場側に設置された全 15 基のアスレチックが楽しめるフィールドアドベンチャー、雨の日でも楽しめる室内アスレチック、人気のアーチェリーやインラインスケートがあるのも特徴です。</p>			

○会津自然の家

住所	〒969-6504 河沼郡会津坂下町大字八日沢字西東山 4495-1			外観 
TEL	0242-83-2480	FA	0242-83-2481	
Eメール	aizu-nc@fcs.ed.jp			
URL	https://www.aizu-shizen.jp			
定員 (人)	本館	ロッジ	テント	
	12人用(ベ) × 24 2人用(ベ・障) × 1 1人用(ベ・指導者用) × 2	12人用 × 8	6人用 × 5 2人用 × 10	
計 438 人				
特徴	<p>磐梯山など、会津の名峰を間近に望み、会津盆地が一望できる丘陵地にあり、四季を感じられる豊かな自然が広がっています。全 25 基からなるフィールドアスレチックやカヌー体験、冬はそりすべりやスノーシュー体験など、一年をとおして自然のすばらしさを体感できる施設です。ここを基点に会津の歴史や町並みにふれる活動などもできます。</p>			

○いわき海浜自然の家

住所	〒979-0335 いわき市久之浜町田之網字向山 53			外観 
TEL	0246-32-7700	FA	0246-32-7730	
Eメール	iwaki-nc@fcs.ed.jp			
URL	www.iwakikaihin.jp			
定員 (人)	本館	ロッジ	テント	
	10人(和) × 26 20人(和) × 2	16人用 × 10	4人用 × 25	
計 560 人				
特徴	<p>常磐道いわき四倉 IC から約 8 分という好立地にあり、眼下に太平洋を一望できる環境の中、海型（磯遊び、釣り、いかだ、ボディボード、砂の芸術などの海浜活動）と山型（オリエンテーリングやトレッキングなどの山間活動）の両方の活動が体験できる施設です。 自然をともだちに、四季折々の海と山のコントラストを楽しみながら活動できます。</p>			

※「定員」欄の略称について

(ベ) → ベッド (フ) → フローリング (和) → 和室 (障) → 障がい者用